

マイナンバーカード、スマートフォンを活用した 安全・利便性の向上

【住民避難・避難所開所等訓練】

町では令和6年6月に実施した水害における避難力強化訓練から「マイナンバーカード」を使用した災害時避難所への入所の【受付簡略化】【安否確認】の要領の検証訓練を進めています。

また今回、新たな試みとして「スマートポスト」を使用して【安否確認】【被災者ニーズの把握】のため検証を実施しました。

◎「スマートポスト」につきましてはP18デジタル推進トピックスに掲載していますのでご確認ください。

マイナンバーカードによる避難所入所の
タブレットを準備する職員



議員等研修者は調理の説明を受けながら
試食を体験しました



災害関連死防止の備え【炊き出し訓練】

災害時避難所で大きな問題は「災害関連死」です。過去の災害では地震等で直接亡くなる方を上回る例も報告されています。この中でも「温かく栄養のある食事」はとても重要だと言われています。このため町では避難所で温かい食事を災害時に提供できるように今回初めて「災害時協力協定」の枠組みを活用し、さまざまな方の協力を得ながら、炊き出し訓練を実施しました。

【災害時における支援協力に関する協定締結式】

災害時の施設の避難所利用について、(株)染めQテクノロジーおよび社会福祉法人五霞愛隣会と協定を締結しました。

○(株)染めQテクノロジー：指定避難所

○社会福祉法人 五霞愛隣会：福祉避難所



左側：社会福祉法人 五霞愛隣会
右側：(株)染めQテクノロジー

今回の訓練にご協力いただきました、地域、企業、団体のみなさまに心より感謝申し上げます。

お米、お肉、野菜等たくさんの
食材を提供いただきました



災害時物資提供の協定事業者
【茨城むつみ農業協同組合 五霞支店】

荷物を降ろすプラットフォーム
を工夫してもらいました



災害時輸送等支援の協定事業者
【株式会社新幸運輸】

おいしい豚汁と災害時炊出し袋で
調理したごはんを作っていただきました



災害時ボランティア
【地域赤十字奉仕団(民生委員児童委員協議会)、食生活改善推進会】

30個の段ボールベッドを
提供いただきました



訓練時物資提供
【大王パッケージ株式会社】

五霞町防災アプリは
登録はお済みですか

町では現在、災害時に町民のみなさんの「安否確認」や「必要な救援物資のニーズ把握」のためスマートフォンアプリ「スマートポスト」の導入を進めています。ぜひ登録をお願いします。

防災アプリは
こちら



○お問い合わせ 生活安全課 防災G ☎(84)3618(直通)